

— 神は細部に宿る —
研ぎ澄まされた美意識と技術力 G: 登場
製品の第1弾 ドミノ式ガスコンロを発売

熱と暮らしを支える総合熱エネルギー機器メーカーのリンナイ株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：内藤 弘康）は、新しい厨房商品のフラッグシップカテゴリーとして「G: (ジー)」ラインを発売します。

「G: (ジー)」ラインは、高いデザイン性と先進技術を高次元で融合させ、上質感と高級感を極限まで追求した商品ラインアップで、従来の厨房商品とは一線を画すフラッグシップカテゴリーとして位置づけます。

極限まで研ぎ澄まされた美意識は、今までにない優雅でスタイリッシュなキッチン空間を彩り、圧倒的な存在感、感動的な調理シーン、ステイタスシンボルとしてのプロダクト、更には特別なサービスやその体制に至るまで、満足のすべてをお客様にお届けします。

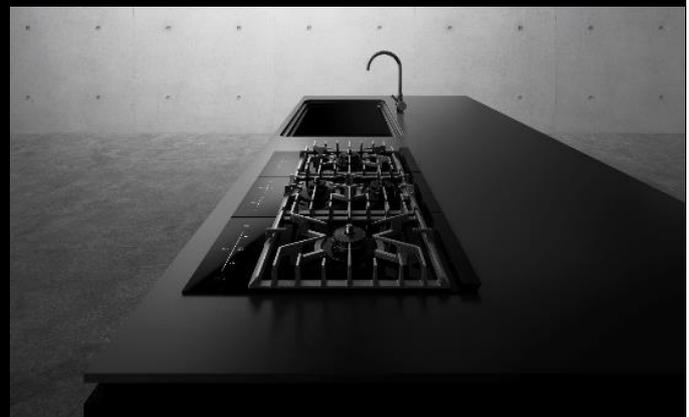
G:

【ネーミングの由来】

ドイツの建築家 ミース・ファン・デル・ローエ が好んで使った「God is in the details (神は細部に宿る)」をベースに、Grand, Great, Gold など壮大で崇高、高品質なイメージを持った言葉の頭文字を取って最上級ラインアップの総称「G:」にしました。

「G:」ラインの製品第1弾として「ドミノ式ガスコンロ※ G:101 (ジー101)」を10月2日(月)に発売します。

※ドミノ式ガスコンロ：同じモジュールの機器を自由に組み合わせることができるコンロ



G:101 の主な特長

- ◆ ブラックガラスと堅牢な全面五徳（ごとく）の組み合わせで高いデザイン性を醸成
- ◆ タッチセンサーを搭載しスマートな操作感とスタイリッシュなキッチンを実現
- ◆ 超・強火力バーナと便利機能を搭載し調理性をアップ
- ◆ 生活シーンや調理スタイルに合わせて自由な組み合わせが可能

《本件についてのお問い合わせ先》

リンナイ株式会社 営業本部：052-361-8211（代表）

(ご参考)本製品等の画像データは、リンナイニュースリリースウェブサイトの該当リリースよりダウンロードいただけます。

リンナイニュースリリース <http://www.rinnai.co.jp/releases/index.html>

G:101 の主な特長

◆ ブラックガラスと堅牢な全面五徳(ごとく)の組み合わせで高いデザイン性を醸成

世界中で永く愛されているドイツ ショット社製の伝統あるブラックガラスと、堅牢で安心感の高いステンレス鑄物の全面五徳(ごとく)を組み合わせることで、上質感と高級感を合わせ持った高いデザイン性を醸成します。
また全面五徳(ごとく)は鍋をずらすのも思いのまま、調理の自由度を広げます。



◆ タッチセンサーを搭載しスマートな操作感とスタイリッシュなキッチンを実現

緊張感のあるガラス面にタッチセンサーによる操作部を配置し、繊細でスマートな操作性を実現します。
またブラックガラスに浮かび上がる表示は、大きさ、太さ、明るさに加えてホワイトの色味にもこだわりました。
調理していない時は、火力表示や文字表示など、電源ボタン以外の表示は全て消灯することで、重厚で深みのある高級感を演出します。



電源 ON 時



電源 OFF 時

◆ 超・強火力バーナと便利機能を搭載し調理性をアップ

1 ロタイプには、家庭用としては国内最高の超・強火力バーナ(4,510kcal/h[※])を搭載しました。
このバーナは上下二段の構造となっており、必要な火力に応じて上段を ON/OFF し、超・強火力～とろ火まで幅広い火力調節が可能です。

また国内のガスドロップインコンロとしては初めて温度調節とタイマーの便利機能を搭載します。

1 ロタイプには温度調節とタイマーの機能を搭載し、2 ロタイプには両方のバーナにタイマー機能を搭載し調理性をアップします。

※ 都市ガス 13A,12A のみ LP ガスは 4,000kcal/h (当社の他商品では最大火力 3,610kcal/h)



(1 ロタイプ) 温度調節とタイマー



(2 ロタイプ) 両方のバーナにタイマー

◆ 生活シーンや調理スタイルに合わせて自由な組み合わせが可能



スタンダードな2x1の組み合わせ。



調理性にこだわった組み合わせ。
全面五徳（ごとく）で鍋をずらすのも思いのままです。



調理スペースにこだわった贅沢な組み合わせ。コンロの間に空間を作ることによって優雅で洗練された佇まいになります。

G:101 ラインアップ



1口タイプ RHD312GM1R
希望小売価格：248,000円(税抜)
発売日：10月2日(月)



2口タイプ RHD322GM1T
希望小売価格：248,000円(税抜)
発売日：10月2日(月)

(注) 本資料に記載されている内容は発表日時点の情報です。ご覧になった時点で、内容が変更になっている可能性がありますので、あらかじめご了承ください。